

『魅せる』『伝わる』色彩コミュニケーション!!

昔から季節の変化を意識してきた日本人!

色の好みは、年齢層や性別・生活環境によって人それぞれです。それでは、年齢・性別を問わず誰からも好まれる「色合い」って、どんな色なのでしょう?!

日本人は、古くから俳句や短歌に「季語」が使われていた様に、春・夏・秋・冬という「四季」をずっと大切にしてきました。日本に暮らす私たちは、普段から性別・年齢を問わず、季節の移り変わりを「五感」(視覚・聴覚・臭覚・味覚・触覚)で感じています。それは「暑い」とか「寒い」といった身体で感じる感覚だけでなく、四季折々の情景や季節感を強く心で感じる事にもなりますよね。色の好みは多種多様で、それに合わせるの簡単な事ではないですが、世代に関係なく一緒に大切にされてきた「四季」を使えば、季節ごとに感じる(視覚)色のイメージも似ていて、共感を持って貰える色になるのではないのでしょうか。性別を問わず、広い年齢層の方からも親近感を持ってもらえる「色合い」になると思いませんか?



そこで今回は、「四季の色」をテーマにして、季節からくる「色」のイメージをみていきましょう!



大切にされてきた四季は、モノクロだと視覚で感じるできません。「色」は四季の変化を伝える重要な要素にもなります。

イロイロ雑学

色の好みは性別によって異なり、また年齢を重ねるごとにそれぞれ変わっていきます。男性も女性も加齢とともに好みの色が変わっていくようですが、一般的にベースとして男性は青系、女性は赤系を好むのは一環しているようです。そこで年代別に色の好みを調べてみました!!

◆ 年代別にみた色の好み

年代	色のイメージ
低年齢	明るく色味の強い、鮮やか色。
10代	色味を少し抑えたパステルカラー、大人っぽく見える黒も好まれる。
大人	年齢を重ねていくにつれ、個人差が広がりライフスタイル等から色の好みも多様化の傾向。
歳を重ねると	暗い色や灰みの色調が好まれる。

◆ 性別でみた色の好み

性別	色のイメージ
男性	寒色系や緑系、濃い色、暗い色を好む傾向。
女性	デリケートな色味で明るい色や淡い色を好む傾向。

デザインの種類

今回のテーマ：
「季節感の出し方に困ったら！」

それでは、夏の季節のイメージからくる「色」を連想してみましょう！

季節のもつイメージカラー(色)の多くは、風景や植物から連想される事が多いです。今回は「夏」をテーマにして、色をみていきましょう！



「夏」から連想される色としては、空や海の青、青々とした空に輝く太陽のもと、大きく咲く向日葵の花の黄色、太陽や暑さを表現する赤やオレンジ色、夜空を彩る花火の色、があります。夏の色には、原色に近い元気な色が適しています。

「季節の色を出すって難しい！」

と頭から否定してしまわないで、・・・だったら、イラストや写真から連想させて考えてみるとイイですよ♪

- 《例》：「夏」といえば・・・うう～ん!!何??
- ◆ヒマワリ! → 「ヒマワリ」といえば何色? → **黄色! 緑!**
 - ◆海! → 「海」といえば何色? → **水色!**

この様に色をみつけるのは、ちょっとした連想ゲームをしていくだけで!と思えば、意外と簡単で楽しくなってきましたか(笑)?

では、やってみましょう!

タイトルの背景に、連想した「緑」もう1つの組合せとして「黄色」を他の文字や、ポイント部分の背景に使ってみました。

空いたスペースに、季節からイメージされるイラストをチョイスして・・・共感される色の配色(夏のイメージカラー)になりますよ。

「黄色」と「緑色」で色を変えてみよう!

夏イメージ

◆ 例えば、毎月の情報誌を夏色にすると?

仕事効率UPにはオルフィスが1番!

仕事効率アップとコスト削減に大きく貢献します。

ORPHIS GD 9630

驚きのプリントスピード! 世界最速! 160 1枚/分 80 両面/分

カラーもモノクロも驚きの安さ! 経済的なプリントコスト! カラー1枚 1.44円 モノクロ1枚 0.50円

大型液晶で思いのままの操作! フリックやドラッグで簡単操作

次元が違えばスピード処理!

ハイスピード・低コストだけではないんです!

カラーインクが加わり、5色のインクによる精細な表現力へと進化!

5色での美しい表現力 黒色の高品質な仕上がり 両面プリントも美しく

後処理まですべて全自動! GDシリーズはオプションも充実!

K常務のつぶやき 28 『自分の将来を考える事は...』の巻

煩悩して 将来の事を考える前に、今を一生懸命生きる(刹那に生きる)事が、何より大切な事ではないでしょうか。

「将来どうなるのだろうか...将来自分はどんな重になっているのだろうか。」人は誰しも、将来に悩み苦しむ動物です。しかし、気がつかない限り避けられないことがあります。それは、将来を生きる事は、実は「瞬間」である。事として、将来の事を考える前に、今この瞬間に生きる事「刹那に生きる」が大切ではないでしょうか。人生は何とかなるようやがたがたならんし、いかに生きる、ものですね。その向こうなる事が将来「幸せ」である為にも、刹那に生きる事が大切なんです。人生の目的は幸せになることではなく、幸せになる為にとどう生きるかですね。動物の中で将来に悩み苦しむのは、人間だけです。

ちなみに他の季節のイメージカラーは?

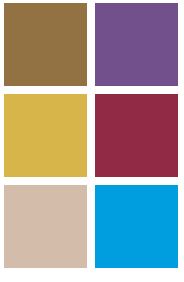
春
多くの草花が色づく季節

菜の花や桜の花の色、若葉の色など、淡い色調の「パステルカラー」が最適。爽やかで、柔らかな表現をイメージさせるカラー。



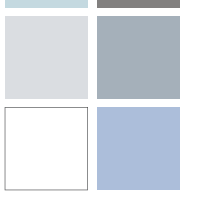
秋
山々が美しく農作物が実る季節

山々を彩る紅葉色、稲や穀物の黄金色、農作物が熟した茶色など、深みがあって落ち着きのある茶色系やベージュ系の色が秋色カラー。



冬
雪が降り積もり冷たい風の季節

積もった雪や、冷たい風から連想される白、寒さで凍る山の樹木や湖など、冬の情景から「静けさ」「幻想」などを感じさせるカラー。



あなたが感じる、その季節の「色」を使ってみましょう! 他の人が連想する季節のイメージカラーと一致するでしょうか? 色の感じ方は十人十色。カラーを使う事で「この人の夏のイメージはこの色なんだ~」といった発見も出来るかもしれないですよ♪

色彩を使った印刷物で、より良いコミュニケーションを! **次回も Let'sカラコミュ!!**